

グリーンスローモビリティ実証実験の実施報告について

1 事業目的

本区は、国内外から多くの観光客が訪れる観光地であることや少子高齢化が進んでいることから、交通に関する多様なニーズへの対応が求められている。このため、区民や来街者の交通利便性の向上に向け、グリーンスローモビリティ（以下「グリスロ」という。）等の導入など、新たな交通手段の検討を行う。

この一環として、前年度に実施した基礎調査や試乗体験会等の成果をふまえた実証実験等を実施し、事業性等の検証及び実装に向けた検討を行う。

2 実証実験の概要

(1) 実証エリア

- ①上野エリア（文化・観光・商業地区）
- ②谷中エリア（住宅が多い地区）

(2) 実証期間

- ①上野エリア：令和6年9月4日（水）～15日（日）【12日間】
※9月6日（金）から8日（日）は、上野公園及びその周辺の他イベントとの調整により、一部、運行ルート及び時刻表を変更して、実施。
- ②谷中エリア：令和6年10月16日（水）～27日（日）【12日間】

(3) 使用車種

グリスロ2車種を使用

<p>NAO-6 J（タジマモーター） ※空調付き</p>  <p>乗車定員：6人 （利用者定員4人で運行） 全長：4,050mm 全幅：1,500mm 全高：2,300mm 最小回転半径：3.6m</p>	<p>eCOM-4（シンクトゥギャザー） ※車椅子乗車可</p>  <p>乗車定員：7人 （利用者定員6人で運行） 全長：3,630mm 全幅：1,640mm 全高：1,995mm 最小回転半径：4.0m</p>
--	--

(4) 運賃

無料

(5) 運行時間

午前11時から午後4時まで

(6) 運行ルート

①上野エリア



※1周約80分

(竹の台広場を起点に運行)

②谷中エリア



※1周約20分

(谷中防災コミュニティセンター前を起点に運行)

(7) 運行便数

①上野エリア：各日6便

②谷中エリア：各日16便

(8) 運行の様子

①上野エリア



▲上野公園内



▲都道452号線

②谷中エリア



▲朝倉彫塑館通り



▲六阿弥陀通り

3 実施結果（速報値）

(1) 乗車人数

単位：人

	①上野エリア	②谷中エリア
NAO-6 J (タジマモーター)	290	415
eCOM-4 (シンクトウギャザー)	284	568
計 (1便平均)	574 (7.8)	983 (5.1)

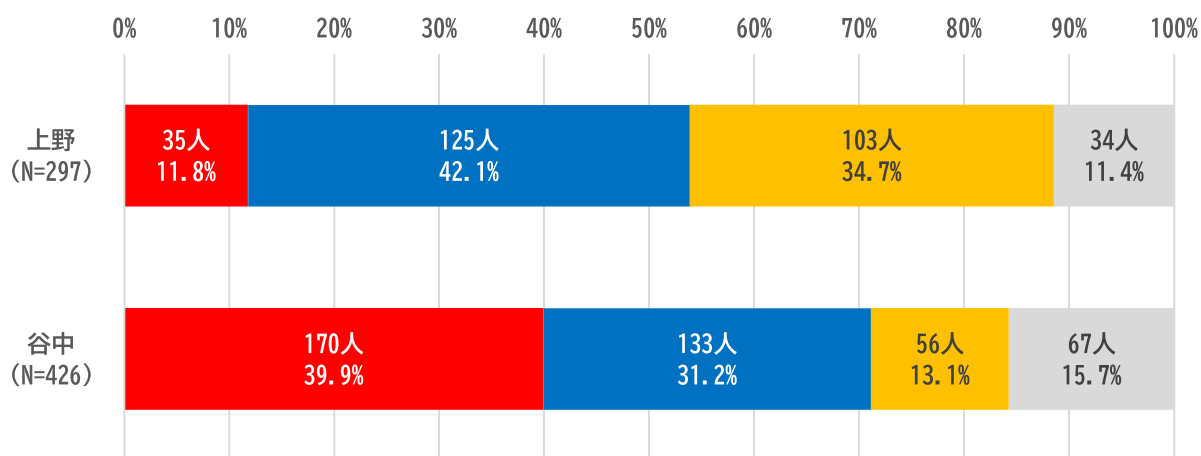
(2) アンケート結果

ア 年齢



■ 20代以下 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上 ■ 未回答

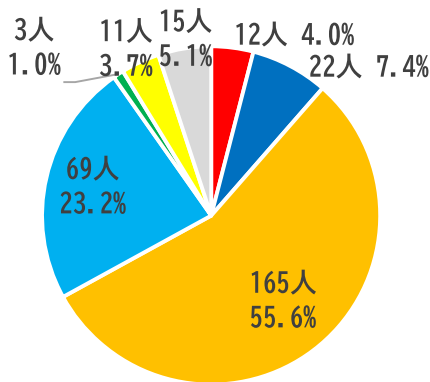
イ 住所地



■ 台東区 ■ 東京都内（台東区以外） ■ 東京都外 ■ 未回答

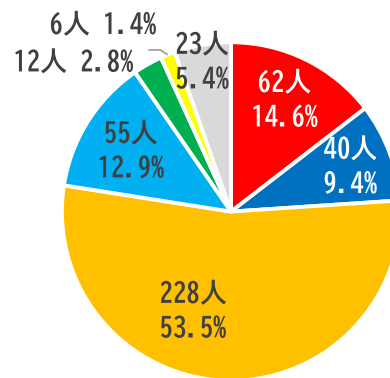
ウ 乗車理由・きっかけ

①上野エリア (N=297)

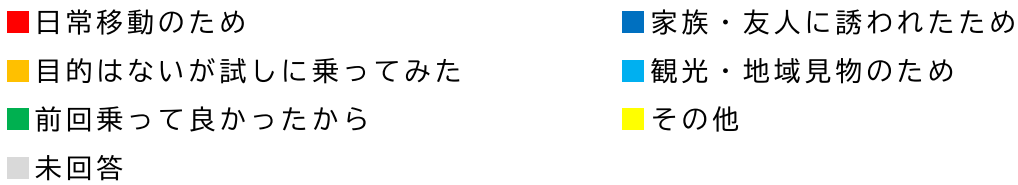


その他：研究、視察等

②谷中エリア (N=426)

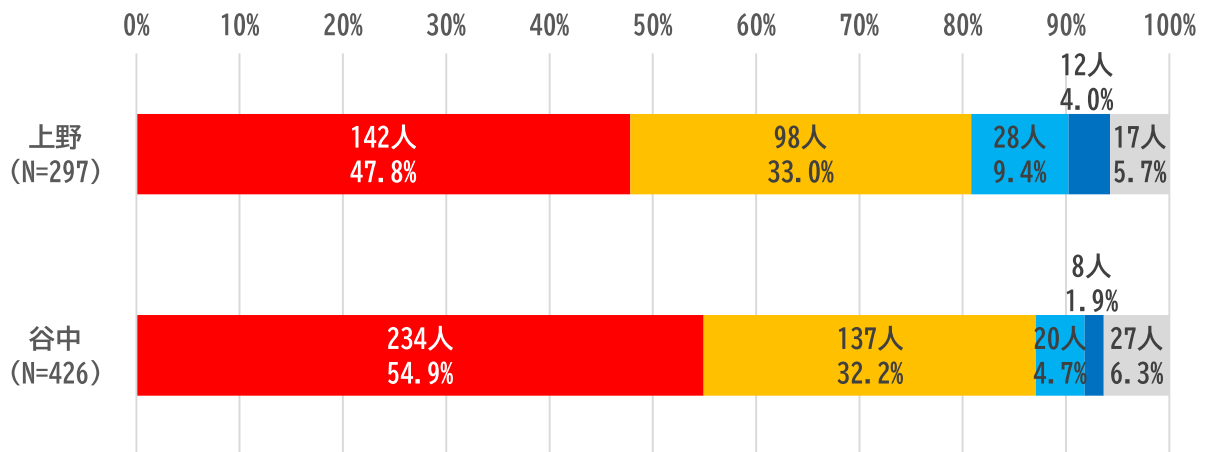


その他：視察等



エ 回遊・外出意欲の向上

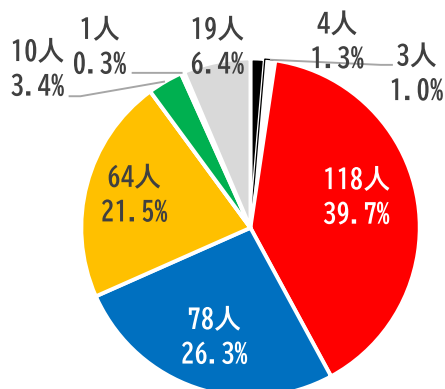
(問：グリスロがあれば、少し遠くまで出かけたと思うか?)



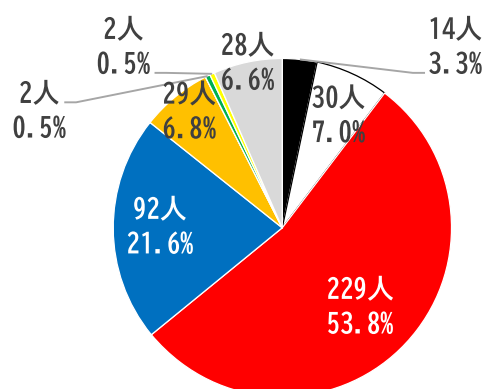
オ 料金設定（ガイドなしの周遊）

（問：グリスロが次のような場合、料金がいくらまでなら乗車するか？
 <特にガイド等もなく、街中を周遊する場合>）

①上野エリア（N = 297）



②谷中エリア（N = 426）

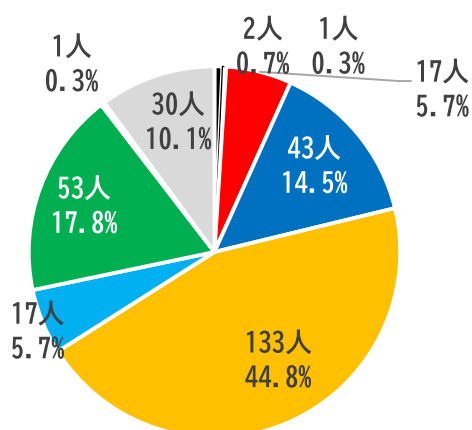


■ 無料	□ 100円未満	■ 100円	■ 101円~200円
■ 201円~500円	■ 501円~999円	■ 1000円以上	■ その他
■ 未回答			

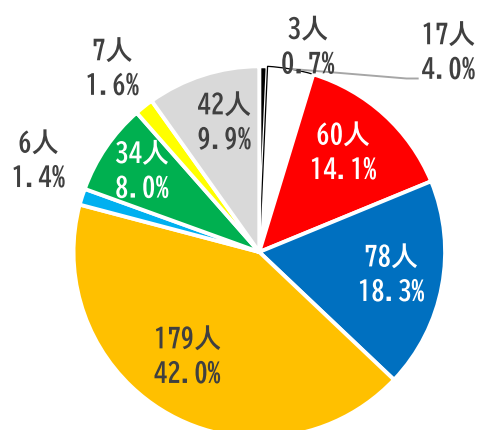
カ 料金設定（ガイド付きの周遊）

（問：グリスロが次のような場合、料金がいくらまでなら乗車するか？
 <ガイド付きで街中を観光周遊する場合>）

①上野エリア（N = 297）

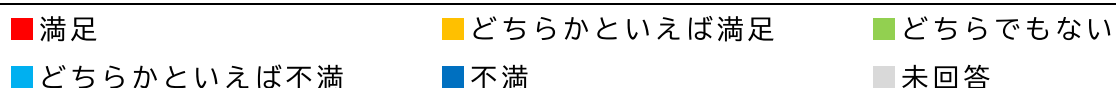
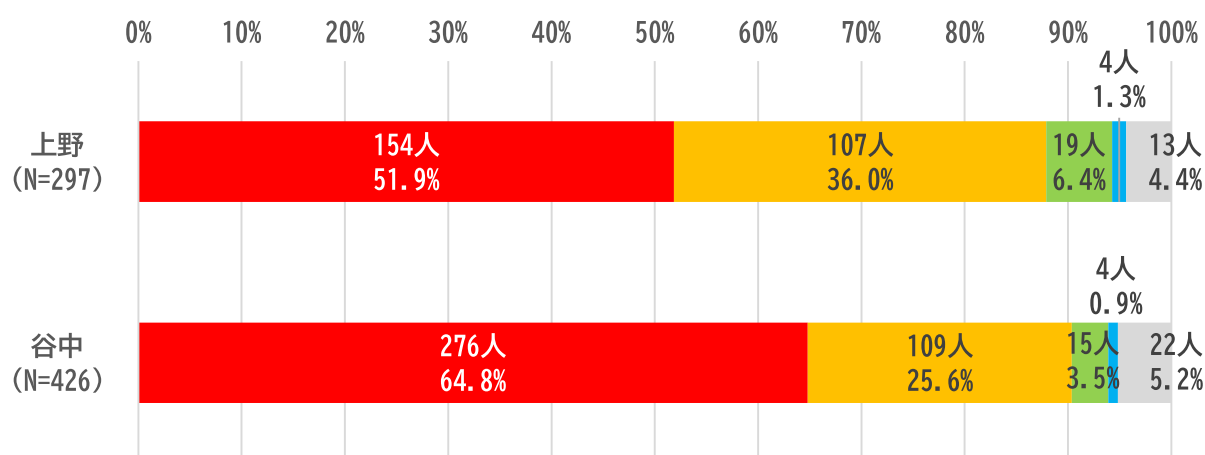


②谷中エリア（N = 426）



■ 無料	□ 100円未満	■ 100円	■ 101円~200円
■ 201円~500円	■ 501円~999円	■ 1000円以上	■ その他
■ 未回答			

キ 乗車満足度



(3) 評価と課題

- ・乗車満足度は、上野・谷中エリア共に9割程度と高く、また地域の利便性・魅力向上に資する可能性があることを確認できた。
- ・公道での走行含め、事故や大きな渋滞の発生はなく、近隣交通への影響は極めて少ないことなど、一定の安全走行性の確認ができた。
- ・一部乗降場において、乗車待機していたが、定員超過となるため、乗車できない例が幾度かあった。
- ・有料の場合の支払意思額などについて一定の確認を行ったが、事業性については、今後更なる検討を要する。

4 今後の予定

本実証実験の詳細分析等を踏まえ、新たな交通手段の導入に向けた検討を深度化し、多様なニーズに応じた交通手段の充実を図る。